

## Lesson 5 Our New Friend

## 本単元で育成する資質・能力

課題発見・解決力 チャレンジ精神

- 1 日 時 : 平成29年10月4日(水)
- 2 場 所 : 1年4組教室
- 3 学年・学級 : 1年4組 しっかりコース23名(男子9名, 女子14名)
- 4 単元名 : Lesson 5 Our New Friend (NEW CROWN New Edition 1)
- 5 単元について

## (1) 単元観

本単元では、身近な人や有名人の紹介について、質問をしたり答えたりする表現を学び、会話で情報をやりとりすることを目指している。教科書の場面は、転入生を見かけた生徒が、どこの誰かを先生に質問する会話で始まり、転入生に学校の先生方を紹介したり、放課後の活動について説明したりする会話で構成されている。学習指導要領第2章イ話すこと(ウ)にある「聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること」のできる言語活動ができる設定になっている。

文法事項としては、人称代名詞三人称の目的格(おもにhim / her)と、人や場所や時をたずねる疑問詞(Who / Where / When)の用法を理解し、聞いたり答えたりする表現を身につける単元である。

また、この単元で学習する表現や言葉を使ってペアやグループで短い対話を作り、身近な人物についてのやりとりをすることで、本校の目標にある育成したい資質・能力のうち②課題発見解決力を身につける機会を与え、英語でたずねたり答えたりする積極的な態度を評価することで、さらに④チャレンジ精神を育むことがねらえる。

## (2) 生徒観(調査結果からみる課題)

本学級の生徒は、6月から習熟度別少人数の指導形態で学習している。1学期の学習を振り返る生徒に自己評価アンケートを実施したところ、以下の結果だった。

		よくあてはまる	ほぼあてはまる	あてはまらない
英語の授業は楽しい		8%	76%	16%
わからないことを自分から質問する		16%	72%	12%
ペアやグループで意見を言う		64%	36%	0%
ALTと積極的に話す		24%	64%	12%
(記述項目)	話すこと	聞くこと	読むこと	書くこと
好きな活動	32%	16%	12%	32%
苦手な活動	20%	16%	28%	16%

このことから、英語を使う学習活動を楽しんでいる生徒がいる反面、英語で表現することに消極的で、それを苦手だと感じている生徒もいることがわかる。わからないことを自分から質問し、英語でやりとりする活動に楽しんで参加できるように、目標の設定を明確にし、身近な題材を扱うなどして、活動に必然性をもたせ、意欲的に学習に参加できるような仕組みが必要である。

### (3) 指導観（指導改善のポイント）

1学期から続けている1分間チャットでは、単元で学習する表現をくり返し練習してきたが、モデル対話のワークシートの空欄に自分なりの言葉を当てはめて自由に会話することにも挑戦させたい。そのために、授業の活動でペアやグループを固定化せず、どんな相手とでも会話ができるような場面設定を試みる。この単元では、三人称目的格のhim / her を使って、I like him. / I don't know her. のように、既習の一般動詞と組み合わせることで、自分と他者の関係を表すことができる。人を表す語彙も増え、友だちや先生だけではなく、自分の家族や好きな人物についての紹介もできるようになるので、まとまりのある紹介文や説明文を英作文するための基礎・基本の力を定着させたい。学習に対する意欲を高めるためには、「身近な人物についてたずねたり答えたりすることができる」という目標を毎時間提示することで、この単元で何を学習しているかをわかりやすくする。

これまでの学習では自分と相手についてのやりとりだったが、この単元では好きな人物についての情報をやりとりできるようにするための表現をさがすことを【課題発見】に設定し、人物情報を書くことやたずね方を覚えることを学習し、実際に英語で情報をやりとりすることを【課題解決】とし、本校で取り組んでいる資質・能力の育成を図る。また、自己評価をする振り返りのシートを単元別に構成するように改良し、学習の成果だけではなく過程を振り返るように促すことで、生徒自身が課題を発見できるような機会を作りたい。

#### 単元の目標

○身近な人物についてたずねたり答えたりすることができる。

【学習指導要領解説外国語編イ（ウ）】

#### 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
○間違ふことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。	○身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。 ○場所、時についての情報について、質問したり答えたりして表現している。	/	○三人称の人称代名詞目的格について理解し、知識を身につけている。 ○人、時、場所をたずねる疑問詞の用法と形を理解し、知識を身につけている。

## 6 指導と評価の計画

全9時間 (本時は5/9)

次	○学習内容(時数) ・ポイントになる生徒の思考	主な学習内容					資質・能力の評価
		関	表	理	知	評価規準	
1	<p>GET Part 1</p> <p>○人についてのたずね方を理解し、使う。</p> <p>Who is this boy?</p> <p>-He is Koji. (2)</p> <p>・私が好きな人物を英語で紹介してみたい!</p>	○				<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p> <p>身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。</p>	
2	<p>GET Part 2</p> <p>○him / her の用法を理解し、使う。</p> <p>Who's that man?</p> <p>-I don't know him (3)</p> <p>・彼や彼女について、どんなことがきけるだろう。</p> <div style="border: 1px solid #A52A2A; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">課題の設定</div> <p>・him / her や Who / Where を使って、どんな聞き方をすればいいのだろう。</p> <div style="border: 1px solid #A52A2A; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">情報の収集・整理</div> <p>・実際にインタビューして情報を収集しよう。 (本時3/3)</p> <p>・人物について名前や出身をたずねたり答えたりできた!</p> <div style="border: 1px solid #A52A2A; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">実行・表現</div>	○				<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p> <p>身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。</p>	<p><b>【課題発見力】</b> 自分の身近な人や好きな人について、簡単な紹介文が3文以上書けている。</p> <p><b>【課題解決力】</b> 自分の身近な人や好きな人について質問したり答えたりして表現している。</p> <p><b>【チャレンジ精神】</b> インタビューを3回以上している。</p>
3	<p>GET Part 3</p> <p>○時や場所についてのたずね方を理解し、使う。</p> <p>When do you play tennis?</p> <p>-I play tennis on Sunday.</p>	○				<p>間違うことを恐れず、積極的にたずねたり答えたりしている。</p>	

	<p>Where do you play tennis?</p> <p>-I play tennis at school?</p> <p>(2)</p> <p>・時や場所について、どんな聞き方をするのだろう。</p> <p>情報の収集・整理</p> <p>・When / Where の使い方がわかった!</p> <p>実行・表現</p>						<p>○</p> <p>場所，時についての情報について，質問したり答えたりして表現している。</p>	<p>【課題発見力】</p> <p>学校の時間割や放課後の活動について，簡単な紹介文が3文以上書けている。</p> <p>【課題解決力】</p> <p>場所，時についての情報について，質問したり答えたりして表現している。</p>
4	<p>○Lesson 5 で学習したことをまとめる。(2)</p> <p>まとめ</p> <p>振り返り</p> <p>・好きな人物についての情報を英語でやりとりできた!</p>					○	<p>三人称の人称代名詞目的格について理解し，知識を身につけている。</p> <p>人，時，場所をたずねる疑問詞の用法と形を理解し，知識を身につけている。</p>	

## 7 本単元において育成しようとする資質・能力との係わり

本校において，重点的に育成しようとする資質・能力は次の6つである。

知識	①将来に通用する基礎学力
スキル	②課題発見・解決力 ③人間関係形成能力
意欲・態度	④チャレンジ精神 ⑤忍耐力
価値観・倫理観	⑥人としての思いやり

この中でも，特に本単元では，次の点に重点を置くものとする。

### 【スキル】

#### ②課題発見・解決力

- ・身近な人や好きな人についての情報を，学習した表現を使ってやりとりすることができる。

### 【意欲・態度】

#### ④チャレンジ精神

- ・間違ふことを恐れず，英語で積極的にたずねたり答えたりしている。

## 8 本時の展開

### (1) 本時の目標

○人物の情報を, him / her や Who / Where を使ってやりとりできる。

### (2) 観点別評価規準

○間違うことを恐れず, 積極的にたずねたり答えたりしている。

◎身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。

### (3) 学習の展開 (5時間目/全9時間)

	学習活動	指導上の留意事項■ (努力を要する生徒への指導の手立て◆)	観点の評価○ 資質能力の評価●
導入	本時の目標を確認する。 既習の単語や表現を復習する。	◆板書で学習の流れを視覚的に示す。 ■本時の評価基準を示し, 目標をもって活動させる。	【単元目標】 身近な人物についてたずねたり答えたりすることができる。
	人物の情報を, him / her や Who / Where を使ってやりとりできる。		
展開	自分が紹介する人の説明を英語で言う練習をする。 ・質問にうまく答えられるかな。  モデル対話を参考にして, ペアでやりとりの練習をする。 ・相手が知らない人を紹介する方が楽しいな。  いろいろな相手にインタビューをして, その人物の情報をメモする。  代表ペアの発表を聞き, ALLTの質問に答える。 ・名前や出身, 年齢のたずね方や答え方がわかった。	◆He (She) is +名前. He (She) is from +出身. He (She) is a 職業. の例を示し, 情報の準備をさせる。  ■Who is he? Where is he from? How old is he?などの問いに, ワークシートを見ないで答えるよう促す。  ■タイマーで時間を制限する。(会話50秒・10秒) ◆指導者がペアになって, やりとりをするよう促す。  ■I don't know him. / I like him very much. / などの自由な発言を全体で共有できるようにする。	○間違うことを恐れず, 積極的にたずねたり答えたりしている。  ○身近な人についての紹介に質問したり答えたりして表現している。 ●紹介する人についての情報が3文あり, それをもとにたずねたり答えたりしている。 ●インタビューを3回以上している。(ワークシート)
まとめ	学習の振り返りをして, 評価シートを記入する。	■単元評価シートに, 本時の評価基準で記入させ, グループで交流する時間を確保する。	



(4) 本時で育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
課題解決力	A 紹介する人についての情報が4文以上あり、それをもとにたずねたり答えたりしている。 B 紹介する人についての情報が3文あり、それをもとにたずねたり答えたりしている。 C 紹介する人についての情報が2文以下で、たずねたり答えたりしていない。
チャレンジ精神	A インタビューを5人以上にしている。 B インタビューを3～4人にしている。 C インタビューを1～2人にしている。

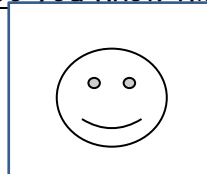
9 板書計画

**単元目標** 人物の情報を, him / her や Who / Where を使ってやりとりできる。

**GOAL** 紹介する人について, him / her や, Who / Where を使って会話ができる。

- 1 単語練習
- 2 モデル会話
- 3 ペア練習
- 4 インタビュー
- 5 評価カード

Do you know him ?



No, I don't.

I like him very much.

名前 Who is he ?

He is ...

職業

He is a ...

出身 Where is he from ?

He is from ...

年齢 How old is he ?

He is ... years old.

+ α When is his birthday ?

It is ...

What is his hobby ?

It is ...